

放射能汚染から 子どもをまもろう



記者会見する日本共産党の志位和夫委員長。右は笠井亮党原発・エネルギー問題対策委責任者=8月11日、国会内

日本共産党が 対策を提言

福島原発事故で、国民のなかに放射能への不安がひろがっています。

日本共産党は、放射能汚染から、子どもと国民の健康をまもるための対策をもとめる提言を発表。①徹底した調査②迅速な除染③避難者支援④万全な健康管理の4つの柱で、政府に本腰をいれたとりくみをもとめています。

「提言」の全文は日本共産党
ホームページでご覧いただけます。



企業参入で

「保育を“もうけ”の 手段にしないで」

田村智子参院議員が 保育制度改悪の撤回をもとめる

「保育経験も使命感もない営利業者の参入をひろげて、子どもの命がまもれるのか」——田村参院議員は、政府が検討している「子ども・子育て新システム」をきびしく追及。「株式会社の参入拡大などの規制緩和は保育の質の低下をまねく。撤回すべきだ」と主張しました。



質問する田村議員=8月11日、参院予算委

いま、おすすめしています

しんぶん赤旗

日刊●月3,400円／日曜版●月800円

日本共産党

ホームページアドレス <http://www.jcp.or.jp> メールアドレス info@jcp.or.jp

赤旗写真ニュース

2011年8月第4週●第1318号

毎月(第2週・第4週)発行 1部25円
発行所/日本共産党中央委員会
東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7 電話/03(3403)6111